NEW 町全体が熱気あふれる弥彦と日本海を舞台にイス席で楽しむ花火大会

夏の大祭「弥彦燈籠まつり」と「ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」

掲載No	東京発	6AED5C00	東京・大阪発
26	大阪発	6CED5C00	食事 朝2、昼3、夕2

▶最少催行人員：12名

バス2シート　バスガイド　ひとり

四季の宿みのや　露天風呂

ぎおん柏崎まつり海の大花火大会　尺玉100発一斉打ち

旅行代金（大人おひとり様）

出発日	出発地	4人1室	3人1室	2人1室	1人1室
7月25日	東京発	136,000円	142,000円	148,000円	172,000円
	大阪発	152,000円	158,000円	164,000円	188,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日新潟空港または新潟駅から最終日新潟駅または新潟空港まで同行します。　※利用バス会社：新潟交通または昭和観光または新潟中央観光バス　※部屋タイプ：和室　※現地合流についてはP39をご参照下さい。　※写真は全てイメージです。《花火大会に関しまして》※19時30分開幕、21時10分終了予定です。　※観覧席はテーブル付・イス席です。※雨天決行です（警報が発令されるような荒天の場合は除く）。観覧席で傘の使用はできません。　※バス駐車場から観覧席へは徒歩約15分、700〜1,000mほどの距離がございます。

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	東京発	大阪発
1	東京（9:40〜10:40発）＝大宮＝新潟	伊丹空港（10:00〜11:00発）⇒新潟空港→新潟
	→新潟市内（新潟すし三昧「極み」昼食）→彌彦神社（樹齢400〜500年の古木に囲まれ神秘的な雰囲気の古社参り）→弥彦山ロープウェイ（空中より日本海の大海原や新潟平野を一望）→夕刻:**弥彦温泉・四季の宿みのや泊（「弥彦燈籠まつり」の会場くに位置する宿。周辺で執り行われる神楽や剣舞、御神輿渡御、大燈籠巡行、奉納花火大会などの神事をお楽しみ下さい）**	
2	午前:宿→高田城址公園（お堀を埋め尽くす蓮の花）→百年料亭 宇喜世（国登録有形文化財・由緒ある料亭でいただくお料理）→高田小町…高田雁木通り（雪対策が施された歴史ある町家の散策）…瞽女ミュージアム高田（高田瞽女の文化を紹介）→坂口記念館→**柏崎・ぎおん柏崎まつり海の大花火大会会場（海を舞台に広がる大花火大会を観覧席より観賞）**→夜:**同ホテル泊**	
3	午前:宿→燕市・藤次郎オープンファクトリー（国内屈指の刃物メーカー工場見学）→新発田市・清水園（風情ある国指定の名勝庭園と足軽長屋）→道の駅・阿賀の里・阿賀野川ライン舟下り（日本百景のひとつ、爽やかな水辺より緑深い奥阿賀の渓谷美）→	
	新潟＝大宮＝東京（19:00〜20:00着）	新潟→新潟空港⇒伊丹空港（18:30〜20:30着）

ぎおん柏崎まつり海の大花火大会

弥彦燈籠まつり

毎年7月25日の夕刻に御神火をいただいて弥彦山から下山してくる松明大行進や大燈籠の巡行、神歌楽など弥彦神社を中心に町全体が様々な催しで盛り上がる「弥彦燈籠まつり」。翌日は広い日本海を舞台に開催される「ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」へ。ワイドに広がる尺玉100発一斉打ち上げなど百花繚乱に花火が咲き乱れる迫力と美しさを体感します。

NEW 信濃川に流れ落ちる壮大なナイアガラと豪快なスターマイン

川面に映る花火の光彩 夏の夜空を焦がす長岡花火大会

掲載No	東京発	6AED5C10	東京・大阪発
27	大阪発	6CED5C10	食事 （東京）朝2、昼2、夕2 （大阪）朝2、昼3、夕3

▶最少催行人員：12名

ライムリゾート妙高　温泉岩風呂

長岡まつり大花火大会

旅行代金（大人おひとり様）

出発日	出発地	3人1室	2人1室	1人1室
8月2日	東京発	133,000円	135,000円	155,000円
	大阪発	138,000円	140,000円	160,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日大阪駅または上越妙高駅から最終日糸魚川駅または大阪駅まで同行します。　※利用バス会社：新潟交通または昭和観光または新潟中央観光バスまたは頸城自動車　※部屋タイプ　1泊目：和室　2泊目：洋室（バスなし、トイレ付）　※現地合流についてはP39をご参照下さい。　※写真は全てイメージです。《花火大会に関しまして》※19時20分開幕、21時15分終了予定です。　※雨天決行です（警報が発令されるような荒天の場合は除く）。観覧席で傘の使用はできませんので、雨が予想される場合は雨具（カッパ）をご用意下さい。　※バス駐車場から観覧席への移動は徒歩30分くらいかかる場合もございます。また、駐車場からバス退出の際もお時間がかかりますので、あらかじめご了承下さい。

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	東京発	大阪発
1	東京（11:00〜12:30発）＝大宮＝上越妙高	大阪（8:00〜9:30発）＝新大阪＝京都＝金沢＝上越妙高
	→鵜の浜温泉・ロイヤルホテル小林（荷物預け）→**長岡・信濃川河川敷（観覧席より「長岡まつり大花火大会」観賞）**→夜:同ホテル泊（温泉で寛ぐ）	
2	ゆっくり出発　午前:宿→妙高高原・いもり池（夏の花咲く湖の背景に日本百名山の妙高山が眺められるビュースポット）→須坂・能登忠（老舗割烹にて和昼食）→豪商の館 田中本家博物館（貴重な所蔵品の数々と庭園に咲く夏の花）→夕刻:**妙高高原・池の平温泉　ライムリゾート妙高**泊（日本百名山・妙高山の麓に座す山岳リゾート、天然温泉や地元の食材を使い健康に配慮したお食事をお楽しみ下さい）	
3	午前:宿→白馬ジャンプ競技場（地上約140mのスタート地点、選手の目線を体感）→**栂池自然園**（ゴンドラリフトとロープウェイでワタスゲやニッコウキスゲなどの高山植物が咲き誇る湿原を散策）→	
	糸魚川＝大宮＝東京(18:30〜20:00着)	糸魚川＝金沢＝京都＝新大阪＝大阪（20:30〜21:30着）

長岡まつり大花火大会

栂池自然園

長岡花火大会の魅力のひとつは舞台となる会場である、日本一の大河・信濃川の河川の周辺は、まわりを遮るものがない点。直径650mの大輪の花ひらく正三尺玉が上がると体に響く振動と、真下に降り注ぐかのような大迫力。超ワイドスターマインは他に類を見ない圧倒的スケールに驚嘆。お泊りの温泉ホテルで寛ぎ、夏の風景や地元の美味も楽しむちょっと贅沢な夏の思い出を。